

平成31 (2019) 年度

東京大学大学院経済学研究科修士課程学生募集要項 補足説明書

本説明書は、平成31 (2019)年度東京大学大学院経済学研究科修士課程学生募集要項を補足するものである。提出書類の作成及び受験に当たり必ず参照すること。

1 本研究科の専攻領域編成と授業科目

本研究科には、経済、マネジメントの二つの専攻が設けられている。経済専攻は、(1) 経済理論、(2) 統計学、(3) 現代経済、(4) 経済史の四つのコースが設けられており、(1) は経済理論の研究を、(2) は統計学の研究を、(3) は現代経済の理論的・実証的研究を、(4) は経済史の研究をそれぞれ主な目的とするコースである。マネジメント専攻は、(1) 経営、(2) 数量ファイナンス、(3) 社内イノベーターの三つのコースが設けられており、(1) は企業及び市場組織の分析並びに会計の研究を、(2) は金融及びファイナンス理論を、(3) は組織内イノベーションの研究をそれぞれ主な目的とするコースである。

各専攻領域の授業科目は、[別表1] のとおりである。

2 「志望コース」の選択について

志望する専攻領域は、原則として修士課程において研究しようとする領域、特に修士論文の主題として取り上げたいと考えている研究テーマに則して選択すること。仮に当初、理論的研究を目指す者でも修士課程全体を通じての研究テーマが理論の応用となる場合には、現代経済、経営などをコースとして選択することが望ましい。各コースで開講している講義あるいは演習題目は、[別表2] のとおりである。この表の個別教員の担当分野と所属専攻を参考にして志望するコースを決定すること。

なお、入学後のコース変更は、原則として認められない。

3 「専門科目の試験」について

専門科目の問題群は、下記のとおりである。受験者は、志望コースそれぞれの指示に従い、解答すること。指示に従わない場合は、答案は無効とする。

問題群Ⅰ (ミクロ・マクロ基礎、経済原論・経済学史、統計基礎)

問題群Ⅱ (日本経済、国際経済、ミクロ・マクロ応用、数学)

問題群Ⅲ (経営1、経営2、財務・会計1、財務・会計2)

問題群Ⅳ (日本経済史、外国経済史)

ア 経済理論コース及び現代経済コース志望の受験者は問題群Ⅰから1問、問題群Ⅱ又は問題群Ⅳから1問選んで、2問を解答すること。ただし、ミクロ・マクロ経済学又はその応用を習得しようとする受験者は、ミクロ・マクロ基礎(問題群Ⅰ)とミクロ・マクロ応用(問題群Ⅱ)、ミクロ・マクロ基礎(問題群Ⅰ)と数学(問題群Ⅱ)という組合せの、いずれかを選択することが望ましい。

イ 統計学コース志望の受験者は、統計基礎(問題群Ⅰ)と問題群Ⅱから1問の2問を解答すること。なお、問題群Ⅱからは数学を選択することを推奨する。

ウ 経済史コース志望の受験者は、問題群Ⅰ又は問題群Ⅱから1問と問題群Ⅳから1問の計2問、又は問題群Ⅳから2問という組み合わせのいずれかを選択すること。

エ 経営コースまたは社内イノベーターコース志望の受験者の内、受験専門科目として、筆記試験を選択する者は、問題群Ⅲから2問を解答すること。受験専門科目として、筆記試験を受験するか、GMATのスコアシートを提出するか、入学願書の記入欄に必ずチェック「✓」すること。GMATを選択した場合、専門科目の筆記試験は行わない。出願後の変更は認められないので注意すること。

オ 数量ファイナンスコース志望の受験者は、GMATのスコアシートを提出すること。専門科目の筆記試験は行わない。

4 「外国語の試験」について

(1) 受験外国語は、英語、ドイツ語、フランス語から1カ国語を選択するが、数量ファイナンスコース又は社内イノベーターコースを志望コースとする者は、英語を選択しなければならない。

(2) 受験外国語として英語を選択する場合は、出願時に平成28(2016)年10月1日以降に受験したTOEFL(iBT又はPBT。なお、受験地は問わない。所属団体等で実施するITPは認めない。)のTest Taker (Examinee) Score Reportのコピーを提出する。同時に、受験者はETSに東京大学大学院経済学研究科宛にOfficial Score Report(願書添付のものと同じ受験時のもの)を送付するよう請求する。本研究科において英語の試験は行わない。

※本研究科のTOEFLのInstitution Code No.:7101 (Department Code :99)

出願受付期間内にスコアシートを提出できない場合は、外国語の試験を棄権したとみなす。またETSでは受験後2年を経過したOfficial Score Reportは発行しないので注意のこと。

(3) マネジメント専攻を志望する者はTOEFLのスコアシートに代わりTOEICの公式認定証を提出することができる。この場合、出願時に平成28(2016)年10月1日以降に日本国内で受験したTOEIC Listening & Reading Testの公式認定証(Official Score Certificate)の原本を提出する。コピーは不可。団体特別受験制度(IP: Institutional Program)のScore Report(個人成績表)は認めない。

出願受付期間内に公式認定証を提出できない場合は、外国語の試験を棄権したとみなす。またETSでは受験後2年を経過した公式認定証は発行しないので注意すること。

(4) 受験外国語としてドイツ語を選択する場合は、ゲーテ・インスティトゥートのドイツ語検定試験B1の成績表を提出する。ただし、B2、C1、C2(GDS)の成績表をもって代えることもできる。この場合には事前に前記試験を受け、成績表のコピーを願書に添付して提出する。本研究科においてドイツ語の試験は行わない。(成績の可否は問わず成績表を提出することができる。)

出願受付期間内に提出できない場合は、外国語の試験を棄権したとみなす。

(5) 受験外国語としてフランス語を選択する場合は、日仏文化協会・フランス語能力認定試験(TEF)の必須試験の成績表のコピーを願書に添付して提出する。本研究科においてフランス語の試験は行わない。

出願受付期間内に提出できない場合は、外国語の試験を棄権したとみなす。

5 「GMATのスコアシート」の提出について

数量ファイナンスコースを志望コースとする者、又は経営コース、社内イノベーターコースのいずれかを志望コースとする者の内受験専門科目としてGMATを選択する者は、事前にGMATの試験を受け、出願時に平成28(2016)年10月1日以降に受験したGMATのTest Taker Copy又はUnofficial GMAT Score Reportのコピーを願書に添付して提出する。

同時に、受験者は<http://www.mba.com>にアクセスし、東京大学大学院経済学研究科宛にOfficial Score Report(願書添付のものと同じ受験時のもの)を送付するよう請求すること。

※ 本研究科のGMATのProgram Code : F62-NV-64

出願時に提出できない場合は、8月22日(水)までにスコアシートを提出すること。未提出の場合には専門科目の試験を棄権したとみなす。

口述試験受験資格者は GMAT (Quantitative のスコア) 及び外国語の試験の成績並びに提出書類(研究計画書等)を総合的に判断して決定される。

6 成績証明書及び卒業(見込)証明書について

- (1) 出身(在学)大学が発行したものとする。(コピーは不可)
- (2) 日本語又は英語以外の言語を使用している場合は、原本及びその日本語訳を提出すること。
- (3) 編入学等をした場合は、編入学前の出身大学の成績証明書を含む大学学部在学中のすべての成績証明書の提出が必要である。(大学を退学して別の大学に入学し、卒業(見込)した場合、退学をした大学分の成績証明書も必要である)
- (4) 卒業証明書が原本しかなく、提出用の証明書が発行できない場合は、確認の後、返却するので、返信用の封筒と切手を同封し原本を郵送すること。
- (5) 外国の大学を卒業した場合(卒業見込含む)は、取得学位が記載された卒業(見込)証明書を提出すること。卒業証明書に取得学位が記載されていない場合は、学位取得証明書もあわせて提出すること。外国の大学を卒業し(卒業見込含む)、高等学校卒業までの学校教育が12年に満たない場合は、該当の学校または教育委員会が発行した飛び級証明書を提出すること。
- (6) 既に修士の学位を取得している場合(取得見込含む)は、修士課程の成績証明書も提出すること。
- (7) 留学先大学等で履修した授業の単位が出身(在学)大学における単位として認定されている場合は、認定された総単位数だけでなく、その授業の留学先大学等における評価(優、良、可など)のわかる証明書を提出すること。
- (8) 本学出身者は次のことに留意のうえ提出すること。
 - ア 本学卒業見込者及び既卒者は、学部(後期課程)の成績証明書及び教養学部(前期課程)の成績証明書を提出すること。
 - イ 本学経済学部卒業見込者及び既卒者は、教養学部(前期課程)の成績証明書を提出すること。経済学部(後期課程)の成績証明書は不要である。
- (9) 数量ファイナンスコースを志望コースとする者は、大学(大学院)において単位を取得した科目の内、特に、金融工学、数理ファイナンス及び、微積分・線形代数、確率、統計等数理系科目の科目名、成績、単位取得年次を記した一覧表を作成して添付すること。

一覧表は下記よりダウンロードすること。

<http://www.student.e.u-tokyo.ac.jp/grad/nyushi-m.html>

7 研究計画書について

- (1) 使用言語は、日本語又は英語とする。
- (2) A4判の用紙を使用し、今後の研究テーマ、研究目的及び研究方法について、日本語の場合は5,000字程度、英語の場合はダブルスペースで5ページ以内にまとめること。
- (3) 募集要項掲載の作成見本を参照のうえ、最初のページの冒頭に、「研究計画書」と明記し、氏名、志望コース、研究テーマを記載すること。
- (4) 両面印刷のうえ、用紙の左上を、1部ずつホチキスで留めること。
- (5) 提出部数は、3部とする。

8 課題論文について

社内イノベーターコースを志望する者は「組織におけるイノベーション」をテーマとした課題論文を提出すること。分量は8,000字以上16,000字以内とし、A4判の用紙を使用し、記述言語は日本語に限る。表紙の作成、印刷方法、提出部数等は **7 研究計画書について** に準ずる。ただし標題は「課題論文」とすること。

論文では少なくとも次の5つの論点のすべてについて言及し、可能な限り具体的に記述すること。

- (1) 「組織におけるイノベーション」に関して、あなたはこれまでどのような学習や研究をしてきましたか。
- (2) あなたがこれまで実際に経験、実現もしくは参画されてきたイノベーションについて説明してください。
- (3) そのイノベーションを引き起こすうえで、あなたはどのような役割を果たしてきましたか。それはなぜですか。
- (4) 上記の学習や経験などにもとづいて、あなたは何がイノベーションを引き起こすための要点だと考えますか。
- (5) 大学院において特にどのような能力を獲得したいと考えていますか。それはなぜですか。

9 推薦書について

推薦書は提出することが望ましいが、その提出は任意とする。募集要項掲載の作成見本を参照のうえ作成してもらうこと。

10 論文について

- (1) 論文の提出については、任意の扱いとする。ただし、論文を提出する場合は以下の様式にしたがうものとする。
- (2) 論文は特定のテーマに関してまとめたもので、A4判の用紙を使用し、使用言語は日本語又は英語とする。日本語で作成する場合は、原則として8,000字程度(16,000字程度まで可)とする。英語で作成する場合は、ダブルスペースで8ページ程度(16ページ程度まで可)とする。社会人の場合には、現在の問題関心についてまとめたものを提出してもよい。
- (3) 論文は、一部ずつファイルに綴じ、論文タイトル・氏名を記入すること。また、適宜、小見出しを付けること。なお、綴じるファイルの種類は問わないが、クリップ等は避け、はずれないようしっかりと綴じること。
- (4) 12ポイント以上の文字サイズで作成すること。
- (5) 3部提出することになっているが1部は原本を、2部はコピーを提出すること。

11 参考業績について

参考業績として、著書、論文、調査・報告書、学会報告を提出することができる。

ただし、日本語又は英語以外の外国語で記述された参考業績については、日本語(A4判の用紙で800字以内)又は英語(A4判の用紙でダブルスペース1枚以内)の要約を添付して提出すること。

参考業績として、著書、論文、調査・報告書、学会報告を提出する場合は表紙にそれぞれ氏名を記入すること。参考業績は、「写し」で差し支えない。ただし、提出した参考業績は返却しない。

参考業績(著書、論文、調査・報告書、学会報告)を提出する場合は、「参考業績リスト」と一緒に提出すること。

12 参考業績リストの作成方法について

参考業績（著書、論文、調査・報告書、学会報告）を提出する場合は、A4判の用紙を使用し、参考業績リストを作成すること。使用言語は、日本語又は英語のみとする。募集要項掲載の作成見本を参照のうえ作成すること。

13 職務内容説明書（様式随意）

使用する用紙のサイズは、A4判とする。使用言語は日本語又は英語とする。

14 外国人出願者への注意

(1) 筆記試験について

外国人出願者は、専門科目の筆記試験のうち問題群Ⅰ、Ⅱ、Ⅳについては、英語で解答することができるが、問題群Ⅲのみは、日本語で解答しなければならない場合がある。

ただし、外国人出願者でも、次の者は、専門科目を日本語で解答しなければならない。

ア 日本に永住許可を得ている者

イ 日本の高等学校を卒業した者

ウ 日本の大学を卒業した者及び平成31（2019）年3月末までに日本の大学において学士の学位を得る見込の者

エ 日本の大学院において修士の学位を得た者及び平成31（2019）年3月末までに修士の学位を得る見込の者

(2) 「日本語能力試験N1合格の証明書」について

（日本の高校、大学（大学院）を卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込の者は提出不要。）

公益財団法人日本国際教育支援協会及び国際交流基金が実施している日本語能力試験N1レベル（1級）の成績通知書の写し及びN1レベル（1級）の日本語能力認定書の写し（認定証のみではなく、成績も提出すること）、またはN1レベル（1級）合格を証明した日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書の写しを提出すること。出願受付期間内に提出できない場合は、願書は受理しない。

なお、上記以外の証明書による日本語学力の証明は認めない。

(3) 出願時現在、日本政府（文部科学省）から奨学金を得ている留学生については、その在籍大学から発行された「国費留学生証明書」を提出すること。この証明書がない場合は、検定料を納付しなければならない。ただし、東京大学に籍を置く者については、提出不要。

15 本学公共政策大学院の試験区分「数学・統計学」との併願

本研究科受験者で、公共政策大学院の試験区分「数学・統計学」を受験しようとする者は、次の事項に注意すること。

(1) 本研究科の専門科目のうち公共政策大学院の試験区分「数学・統計学」と合同で試験を実施するのは、専門科目の問題群Ⅰ「統計基礎」及び問題群Ⅱ「数学」の合計2問である。そのため、本研究科受験者で公共政策大学院の試験区分「数学・統計学」を受験しようとする者は、上記の2問を選択しなければならない。なお、本研究科及び公共政策大学院の双方に出願書類を提出した後は、公共政策大学院の試験区分「数学・統計学」の受験を取り止める場合でも、解答する問題の変更は認めない。

(2) 本研究科の経営コース、経済史コース及び社内イノベーターコースを志望コースとし筆記試験を受験する者は、問題群Ⅰ「統計基礎」と問題群Ⅱ「数学」の2問の組み合わせを選択することができな

いため（3.「専門科目の試験について」参照）、公共政策大学院を受験する場合、公共政策大学院の試験区分「数学・統計学」を選択することはできない。なお、公共政策大学院の「数学・統計学」以外の試験区分を選択することは可能である。

経済理論コース、統計学コース、現代経済コース、経営コース（GMATを選択した者）、社内イノベーターコース（GMATを選択した者）及び数量ファイナンスコースを志望コースとする者は、公共政策大学院を受験する場合、公共政策大学院の試験区分「数学・統計学」を選択することができる。

(3) 出願書類は、本研究科及び公共政策大学院の双方に提出しなければならない。なお、検定料も双方に支払うこととなるので注意すること。

(4) 入学願書の併願を記入する欄の「有」に必ずチェック「✓」すること。

(5) 受験にあたっては、本研究科及び公共政策大学院の双方から送付される受験案内等に従い受験すること。

16 その他

(1) 海外居住者の出願方法について

出願時において、海外に居住している者であっても、返信用封筒および宛名シールには日本国内の住所を記入すること。指示を守らずに郵送した場合は受理しない。

(2) 口述試験受験資格者の発表は、経済学研究科棟1階特設掲示を正式とするが、本研究科HPでも掲示する。詳細については出願者に連絡する。

(3) その他出願に際して不明な点等があれば、大学院係に問い合わせること。

以上

大学院経済学研究科修士課程授業科目表

経済専攻			マネジメント専攻		
共通	経済理論	現代経済	経営	数量ファイナンス	社内イノベーター
経済原論	経済学史	金融政策	企業会計	上級デリバティブⅠ	企業組織の力学
経済学方法論	社会・経済思想	金融システム論	経営管理Ⅱ	上級デリバティブⅡ	生産システムⅡ
政治経済学	メカニズムデザイン	金融	経営戦略Ⅱ	実証ファイナンス	経営戦略Ⅱ
ミクロ経済学Ⅰ	ミクロ経済学特論	中央銀行論	経営史Ⅱ	数量ファイナンスⅠ	生産システム研究
ミクロ経済学Ⅱ	マクロ経済学特論	現代財政Ⅰ	グローバルベンチャリングⅡ	上級デリバティブ演習Ⅰ	技術経営Ⅱ
マクロ経済学Ⅰ	数理経済学	現代財政Ⅱ	雇用システムⅡ	数量ファイナンスⅡ	企業会計
マクロ経済学Ⅱ	経済原論特論	財政理論	フード・システムⅡ	上級デリバティブ演習Ⅱ	社内イノベーター特論
経済学のための数学	経済学方法論特論	公共経済	経営科学Ⅱ	保険数理Ⅰ	社内イノベーター演習
計量経済学Ⅰ	ミクロ経済学ワークショップⅠ	開発経済	生産システムⅡ	保険数理Ⅱ	社内イノベーターワークショップⅠ
計量経済学Ⅱ	ミクロ経済学ワークショップⅡ	国際貿易	日本経営史Ⅱ	保険数理Ⅲ	社内イノベーターワークショップⅡ
基礎数理統計Ⅰ	マクロ経済学ワークショップⅠ	国際金融	国際経営Ⅱ	インベストメント	グローバルベンチャリングⅡ
基礎数理統計Ⅱ	マクロ経済学ワークショップⅡ	アジア経済	マーケティングⅡ	経営財務Ⅱ	経営管理Ⅱ
統計的推測理論Ⅰ	理論経済学特論	中国経済	技術経営Ⅱ	企業会計	経営科学Ⅱ
統計的推測理論Ⅱ	経済理論演習	産業経済	ICTマネジメントⅡ	数量ファイナンスとデリバティブ	日本経営史Ⅱ
応用統計Ⅰ	経済理論論文指導	労働経済	財務会計Ⅱ	財務会計Ⅱ	国際経営Ⅱ
応用統計Ⅱ	経済理論特別論文指導	都市経済	管理会計Ⅱ	管理会計Ⅱ	マーケティングⅡ
測度論的確率論Ⅰ		ビジネスエコノミクス	経営財務Ⅱ	コーポレート・ガバナンス	財務会計Ⅱ
測度論的確率論Ⅱ		経済発展	インベストメント	資産流動化と不動産ファイナンス	管理会計Ⅱ
世界経済Ⅰ		応用計量経済	実証ファイナンス	企業財務戦略	社内イノベーター論文指導
世界経済Ⅱ		現代金融特論	上級デリバティブⅠ	金融機関のリスク管理	社内イノベーター特別論文指導
財政		現代財政特論	ビジネスエコノミクス	会計学演習	
日本経済史Ⅰ		国際経済特論	フィールドリサーチ方法論	会計学特論	
日本経済史Ⅱ		産業経済特論	経営管理研究	管理会計研究	
欧米経済史Ⅰ		労働経済特論	経営戦略研究	財務会計研究	
欧米経済史Ⅱ		現代日本経済特論	雇用システム研究	財務・会計ワークショップⅠ	
アジア経済史		現代経済演習	フード・システム研究	財務・会計ワークショップⅡ	
		現代経済論文指導	生産システム研究	アクチュアリーワークショップⅠ	
		現代経済特別論文指導	経営史研究	アクチュアリーワークショップⅡ	
	統計学	経済史	国際経営研究	ファイナンスのための確率Ⅰ	
	経済統計	近代欧米経済史	マーケティング研究	ファイナンスのための確率Ⅱ	
	経営統計	現代欧米経済史	技術経営研究	数量ファイナンス特論	
	数理統計特論	近代日本経済史	管理会計研究	数量ファイナンス論文指導	
	計量経済特論	現代日本経済史	財務会計研究	数量ファイナンス特別論文指導	
	統計学輪講	欧米経済史文献・資料研究	経営組織研究		
	統計学演習	アジア経済史文献・資料研究	経営学ワークショップⅠ		
	統計学論文指導	日本経済史文献・資料研究	経営学ワークショップⅡ		
	統計学特別論文指導	比較経済史特論	財務・会計ワークショップⅠ		
		経済政策史特論	財務・会計ワークショップⅡ		
		産業史特論	経営学特論		
		経済思想史特論	会計学特論		
		経済史演習	経営学演習		
		経済史論文指導	会計学演習		
		経済史特別論文指導	経営論文指導		
			経営特別論文指導		

平成 29・30年度開講科目一覧

経済専攻

経済理論コース

担当教員		所属	講義・演習題目	
職名	氏名		29	30
教授	青木 浩介	経済	マクロ経済学Ⅱ、マクロ金融理論	マクロ経済学Ⅱ、マクロ金融理論
教授	川口 大司	経済	ミクロ経済学ワークショップⅠ、ミクロ経済学ワークショップⅡ	ミクロ経済学ワークショップⅠ、ミクロ経済学ワークショップⅡ、Labor Economics I
教授	神取 道宏	経済		Advances in Economic Theory
教授	中嶋 智之	経済	経済学のための数学、マクロ経済学ワークショップⅠ、マクロ経済学ワークショップⅡ	経済学のための数学、マクロ経済学ワークショップⅠ、マクロ経済学ワークショップⅡ、マクロ金融理論
教授	松井 彰彦	経済	中級ゲーム理論	ミクロ経済学Ⅱ、ゲーム理論とその応用
教授	松島 齊	経済	オークション、メカニズムデザイン、Algorithmic Game Theory	オークション、メカニズムデザイン、Algorithmic Game Theory
教授	宮尾 龍蔵	経済	マクロ経済学ワークショップⅠ、マクロ経済学ワークショップⅡ	
教授	渡辺 努	経済	物価変動の理論と実証	物価変動の理論と実証
教授	小川 光	公・経		ミクロ経済学ワークショップⅠ
教授	丸山 真人	総合	広義の経済学	経済人類学の方法
教授	大瀧 雅之	社研	環境経済学の理論	環境経済学の理論
教授	佐々木 弾	社研	ミクロ経済学ワークショップⅠ、ミクロ経済学ワークショップⅡ	
教授	新谷 元嗣	先端		マクロ経済学Ⅰ
准教授	尾山 大輔	経済	ミクロ経済学Ⅰ、Topics in Economic Theory	ミクロ経済学Ⅰ、Topics in Economic Theory
准教授	楡井 誠	経済		マクロ経済学ワークショップⅠ、マクロ経済学ワークショップⅡ
准教授	植田 健一	公・経	マクロ経済学ワークショップⅠ、マクロ経済学ワークショップⅡ	Macro Contract Theory and Empirics
准教授	川田 恵介	社研		ミクロ経済学ワークショップⅠ、ミクロ経済学ワークショップⅡ
講師	GRIFFEN, Andrew S.	経済	ミクロ経済学ワークショップⅠ、ミクロ経済学ワークショップⅡ	
講師	野原 慎司	経済	経済学方法論、政治経済学、経済学史	経済学方法論、経済学史
講師	平野 智裕	経済	マクロ金融理論	マクロ金融理論
講師	MARSZALEC, Daniel	経済	ミクロ経済学Ⅱ、Introduction to Auction Theory and Mechanism Design、ミクロ経済学ワークショップⅠ、ミクロ経済学ワークショップⅡ、The Economists' Toolkit: Developing Writing and Presentation Skills	Introduction to Auction Theory and Mechanism Design、ミクロ経済学ワークショップⅠ、ミクロ経済学ワークショップⅡ、Essential Academic Skills: Writing and Research Planning、Essential Academic Skills: Speaking and
☆	江原 慶			景気循環論研究
☆	國則 守生		環境経済学の理論	環境経済学の理論
☆	栗野 盛光		マッチング・マーケットデザイン	
☆	柴崎 慎也			経済原論研究
☆	陣内 了		マクロ経済学Ⅰ	
☆	間宮 陽介			利己心の系譜学、政治経済学
☆	結城 剛志		経済原論	経済原論、労働市場と景気循環

統計学コース

担当教員		所属	講義・演習題目	
職名	氏名		29	30
教授	市村 英彦	経済	計量経済学Ⅱ、プログラム評価の計量経済学、ミクロ計量経済学概論	Econometrics I
教授	大森 裕浩	経済	応用統計	応用統計、ベイズ統計学Ⅰ、ベイズ統計学Ⅱ
教授	久保川 達也	経済	統計的推測理論Ⅰ、統計的推測理論Ⅱ	統計的推測理論Ⅰ、統計的推測理論Ⅱ
教授	下津 克己	経済	計量経済学Ⅰ、Asymptotic Theory and its Applications	計量経済学Ⅰ、計量経済学Ⅱ
教授	縄田 和満	工学	計量経済学理論・演習	計量経済学理論・演習
教授	倉田 博史	総合	統計学各論	統計学各論
准教授	尾山 大輔	経済	数学Ⅱ	数学Ⅱ
准教授	加藤 賢悟	経済	多変量解析、測度論の確率論Ⅰ、測度論の確率論Ⅱ、数学Ⅰ	測度論の確率論Ⅰ、測度論の確率論Ⅱ
准教授	丸山 祐造	空間	Mathematical Statistics、数理統計学理論・演習	統計的決定理論
講師	入江 薫	経済		数学Ⅰ、ベイズ統計学特論
講師	菅澤 翔之助	空間		Mathematical Statistics
	統計学全教員		応用統計ワークショップ	応用統計ワークショップ
	統計学全教員		統計学輪講	統計学輪講

現代経済コース

担当教員		所属	講義・演習題目	
職名	氏名		29	30
教授	青木 浩介	経済	金融政策	金融政策
教授	大橋 弘	公・経	Industrial Organization I	Industrial Organization I、
教授	小野塚 知二	経済	世界経済 I	世界経済 I
教授	川口 大司	経済	労働経済学	Labor Economics I
教授	北尾 早霧	経済		Macroeconomic models of Heterogeneous agents
教授	佐口 和郎	経済	世界経済 I	世界経済 I
教授	佐藤 泰裕	経済	都市経済	都市経済
教授	高崎 善人	公・経	Development Economics: Microeconomic Approach	Advanced Development Microeconomics、 Development Economics: Microeconomic Approach
教授	田淵 隆俊	経済	地域経済	地域経済
教授	林 正義	経済	財政の実証分析 I、財政の実証分析 II	財政の実証分析 I、財政の実証分析 II
教授	福田 慎一	経済	Economic Development in Korea and Other Asian Countries	金融、Economic Development in Korea and Other Asian Countries
教授	古澤 泰治	経済		International Trade II
教授	宮尾 龍蔵	経済	マクロ時系列の実証分析	マクロ時系列の実証分析
教授	持田 信樹	経済	財政、現代財政 I、現代財政 II	現代財政 I
教授	柳川 範之	経済	ビジネスエコノミクス	ビジネスエコノミクス
教授	小川 光	公・経	租税競争の理論	租税競争の理論
教授	後藤 則行	総合	国際環境協力、国際的エネルギー・環境問題 I	
教授	中西 徹	総合	世界経済 II、「開発」とコミュニティ資源 I、「開発」とコミュニティ資源 II	世界経済 II、開発と分割統治 I、開発と分割統治 II
教授	柳田 辰雄	新領域	貨幣ゲームの政治経済学	
教授	大澤 真理	社研	世界経済 II	世界経済 II
教授	大瀧 秀雄	社研	Personnel and Organizational Economics	
教授	玄田 有史	社研	労働市場分析 I、労働市場分析 II	労働市場分析 I、労働市場分析 II
教授	佐々木 弾	社研	ミクロ経済政策演習	ミクロ経済政策演習
教授	田中 隆一	社研	教育経済学	教育経済学
教授	松村 敏弘	社研	寡占理論	寡占理論
教授	丸川 知雄	社研	世界経済 I、東アジア産業論 I、東アジア産業論 II	世界経済 I、世界経済 II、中国経済、東アジア産業論
教授	青山 和佳	東文研	発展途上国都市経済論	
教授	高橋 昭雄	東文研	途上国農村経済論	途上国農村経済論
教授	長澤 榮治	東文研	中東の経済と社会	中東の経済と社会
教授	高橋 孝明	空間	都市経済政策	都市経済政策
准教授	植田 健一	経済	Development Economics: Macroeconomic Approach、International Finance I、International Finance II	Development Economics: Macroeconomic Approach、International Finance I (International Financial Policy)、International Finance II (Economic Crisis)
准教授	楡井 誠	経済	金融	Interaction and Heterogeneity in Macroeconomics
准教授	矢坂 雅充	経済	世界経済 II	世界経済 II
准教授	山口 慎太郎	経済	Economics of the Family	Labor Economics II
准教授	伊藤 亜聖	社研		アジア経済論 I、アジア経済論 II、中国経済、東アジア産業論
准教授	加藤 晋	社研		Beyond GDP: welfare and fairness
准教授	川田 恵介	社研	現代経済講義(サーチ理論)	労働経済学
准教授	近藤 絢子	社研	Labor Economics I	
講師	GRIFFEN, Andrew S.	経済	Empirical Microeconomics、Labor Economics II	Empirical Microeconomics、Topics in Labor Economics
講師	沈 承揆	経済	Computation Economics: Numerical Experiments and Structural Estimation、Labor Market Fluctuations and Wage Dispersion	
講師	平野 智裕	経済	金融システム論 I、金融システム論 II	金融システム論 I、金融システム論 II
講師	FABINGER, Michal	経済	Data Science for Practical Economic Research、Deep Learning and Related Methods for Large Dataset Information、Topics in Asset Pricing	Data Science for Practical Economic Research、Deep Learning and Related Methods for Large Dataset Information Processing、Topics in Asset Pricing
講師	若森 直樹	経済	Industrial Organization II、Empirical IO Methods for Financial Institutions	Industrial Organization II、Empirical IO Methods for Financial Institutions
講師	中川 万理子	空間		都市経済政策
特任講師	KUCHERYAVYY Konstantin	経済	International Trade II、Advanced Topics in International Trade	International Trade I、International Finance I (International Financial Policy)、International Finance II (Economic Crisis)、International Finance II (Economic Crisis)
	マクロ経済学全教員		マクロファイナンスワークショップ I、マクロファイナンスワークショップ II	マクロファイナンスワークショップ I、マクロファイナンスワークショップ II
☆	岩本 康志		財政理論	財政理論
☆	大泉啓一郎		アジア経済論 I、アジア経済論 II	アジア経済論 I、アジア経済論 II
☆	小川 直宏		Population Aging and the Generational Economy	Population Aging and the Generational Economy
☆	白塚 重典		中央銀行論	中央銀行論

経済史コース

担当教員		所属	講義・演習題目	
職名	氏名		29	30
教授	岡崎 哲二	経済	近・現代日本経済史研究の方法：文献購読と史料読解、経済史・経営史研究入門	経済史研究の方法：論文講読と史料読解
教授	小野塚 知二	経済	欧州統合史、移民史・越境社会史	欧州統合史、社会経済史の方法Ⅰ、社会経済史の方法Ⅱ
教授	城山 智子	経済	アジア経済史の課題と方法、アジア経済史のデータと資料	アジア経済史の課題と方法、アジア経済史のデータと資料
教授	谷本 雅之	経済	近世・近代日本経済史、社会経済史の方法Ⅰ、社会経済史の方法Ⅱ	「公共財」供給の社会経済史
教授	馬場 哲	経済	ヨーロッパの都市自由主義、社会経済史の方法Ⅰ、社会経済史の方法Ⅱ	ヨーロッパ経済史における都市と農村
教授	大澤 眞理	社研	社会政策の比較ジェンダー分析Ⅰ、社会政策の比較ジェンダー分析Ⅱ	社会政策とジェンダーⅠ、社会政策とジェンダーⅡ
教授	中林 真幸	社研	Institutional Analysis of Japanese Economy Ⅰ、Institutional Analysis of Japanese Economy Ⅱ	日本経済史Ⅰ、日本経済史Ⅱ、Institutional Analysis of Japanese Economy Ⅰ、Institutional Analysis of Japanese Economy Ⅱ
教授	中村 尚史	社研	日本経済史研究の新潮流、産業史研究の課題と方法、企業と産業の経済史	企業と産業の経済史Ⅰ、企業と産業の経済史Ⅱ、社会経済史の方法Ⅰ、社会経済史の方法Ⅱ
准教授	石原 俊時	経済	西洋経済史の諸問題	欧米経済史Ⅰ、西洋経済史の諸問題Ⅰ、西洋経済史の諸問題Ⅱ
講師	小島 庸平	経済		近代日本の地方経済史、日本地方経済史の諸論点
講師	森本 眞世	社研	近代日本の労働と組織、日本の近代化に関する諸論	近代日本の労働と組織、比較歴史制度分析演習
☆	富善 一敏		近世・近代古文書読解Ⅰ、近世・近代古文書読解Ⅱ	近世・近代古文書読解Ⅰ、近世・近代古文書読解Ⅱ

マネジメント専攻

経営コース

担当教員		所属	講義・演習題目	
職名	氏名		29	30
教授	阿部 誠	経済	マーケティングⅡ、マーケティング・サイエンス、経営学ワークショップⅠ、経営学ワークショップⅡ	マーケティングⅡ、マーケティング・サイエンス、経営学ワークショップⅠ、経営学ワークショップⅡ
教授	大日方 隆	経済	企業会計の基礎、財務・会計ワークショップⅠ	会計情報と企業評価、財務・会計ワークショップⅡ
教授	粕谷 誠	経済	フィールドリサーチ方法論、経営学ワークショップⅠ、経営史入門	日本経営史Ⅱ、経営学ワークショップⅡ
教授	佐口 和郎	経済	雇用システムⅡ、雇用システムと労使関係Ⅰ、経営学ワークショップⅠ、経営学ワークショップⅡ、雇用システムと労使関係Ⅱ	雇用システムⅡ、雇用システムと労使関係、経営学ワークショップⅠ、経営学ワークショップⅡ
教授	新宅 純二郎	経済	経営戦略Ⅱ、フィールドリサーチ方法論、経営学文献講読Ⅰ、経営学文献講読Ⅱ、経営学ワークショップⅠ、経営学ワークショップⅡ	プラットフォームと新興国市場戦略、フィールドリサーチ方法論、経営学文献講読Ⅰ、経営学文献講読Ⅱ、経営学ワークショップⅠ、経営学ワークショップⅡ
教授	高橋 伸夫	経済	経営管理Ⅱ、経営学文献講読Ⅰ、経営学文献講読Ⅱ、経営学ワークショップⅠ、経営学ワークショップⅡ	
教授	藤本 隆宏	経済	生産システムⅡ、経営学ワークショップⅡ	競争力と生産資源の管理改善、アーキテクチャと組織能力、経営学ワークショップⅠ、経営学ワークショップⅡ
教授	柳川 範之	経済	ビジネスエコノミクス	ビジネスエコノミクス
教授	米山 正樹	経済	会計規制と財務報告制度、財務・会計ワークショップⅠ、財務・会計ワークショップⅡ、会計情報システム	企業会計の基礎、財務会計Ⅱ、会計規制と財務報告制度、財務・会計ワークショップⅠ、財務・会計ワークショップⅡ、会計情報システム
准教授	稲水 伸行	経済	経営科学Ⅱ、経営学ワークショップⅠ、経営学ワークショップⅡ、経営組織研究	経営科学Ⅱ、経営学文献講読Ⅰ、経営学文献講読Ⅱ、経営学ワークショップⅠ、経営学ワークショップⅡ、経営組織研究
准教授	桑嶋 健一	経済	技術経営Ⅱ、技術経営、経営学ワークショップⅠ、経営学ワークショップⅡ	技術経営Ⅱ、技術経営、経営学ワークショップⅠ、経営学ワークショップⅡ
准教授	佐藤 整尚	経済	実証ファイナンス	実証ファイナンス
准教授	首藤 昭信	経済	現代財務諸表分析、実証会計理論、財務・会計ワークショップⅠ、財務・会計ワークショップⅡ、財務報告研究	管理会計Ⅱ、実証会計理論、財務・会計ワークショップⅠ、財務・会計ワークショップⅡ、財務報告研究
准教授	矢坂 雅充	経済	フードシステムⅡ、日本のフードシステムⅠ、経営学ワークショップⅠ、経営学ワークショップⅡ、日本のフードシステムⅡ	フードシステムⅡ、日本のフードシステム、経営学ワークショップⅠ、経営学ワークショップⅡ、経営学ワークショップⅡ
准教授	清水 剛	総合	経営学のための統計分析	経営学のための統計分析
講師	大木 清弘	経済	国際経営Ⅱ、経営学文献講読Ⅰ、経営学文献講読Ⅱ、国際経営研究、経営学ワークショップⅠ、経営学ワークショップⅡ	国際経営Ⅱ、経営学文献講読Ⅰ、経営学文献講読Ⅱ、国際経営研究、経営学ワークショップⅠ、経営学ワークショップⅡ
講師	斎藤 大河	経済	経営財務Ⅱ	経営財務Ⅱ
講師	藤井 優成	経済	上級デリバティブⅠ、上級デリバティブⅡ	上級デリバティブⅠ、上級デリバティブⅡ
講師	山本 浩司	経済	経営史Ⅱ、経営学ワークショップⅠ、経営学ワークショップⅡ、Rethinking Business History	経営史Ⅱ、経営学ワークショップⅠ、経営学ワークショップⅡ、Rethinking Business History
☆	荒田 映子		財務会計Ⅱ	
☆	生稲 史彦		ICTマネジメントⅡ	ICTマネジメントⅡ
☆	田中 智晃		日本経営史Ⅱ	
☆	細谷 祐二		グローバルベンチャリングⅡ	グローバルベンチャリングⅡ
☆	山内 英貴		インベストメント	インベストメント

数量ファイナンスコース

担当教員		所属	講義・演習題目	
職名	氏名		29	30
教授	大日方 隆	経済	企業会計の基礎、財務・会計ワークショップⅠ	会計情報と企業評価、財務・会計ワークショップⅡ
教授	粕谷 誠	経済	金融史	金融史
教授	高橋 明彦	経済	数量ファイナンスⅠ、数量ファイナンスの基礎	数量ファイナンスⅠ、数量ファイナンスⅡ、数量ファイナンスの基礎Ⅰ、数量ファイナンスの基礎Ⅱ
教授	米山 正樹	経済	会計規制と財務報告制度、会計情報システム、財務・会計ワークショップⅠ、財務・会計ワークショップⅡ	企業会計の基礎、財務会計Ⅱ、会計情報システム、会計規制と財務報告制度、財務・会計ワークショップⅠ、財務・会計ワークショップⅡ
准教授	佐藤 整尚	経済	実証ファイナンス、上級プログラミング	実証ファイナンス、上級プログラミング、アクチュアリーワークショップⅠ、アクチュアリーワークショップⅡ
准教授	首藤 昭信	経済	現代財務諸表分析、財務報告研究、実証会計理論、財務・会計ワークショップⅠ、財務・会計ワークショップⅡ	管理会計Ⅱ、財務報告研究、実証会計理論、財務・会計ワークショップⅠ、財務・会計ワークショップⅡ
講師	斎藤 大河	経済	経営財務Ⅱ	経営財務Ⅱ
講師	白谷健一郎	経済	上級デリバティブ演習Ⅱ	上級デリバティブ演習Ⅰ、上級デリバティブ演習Ⅱ
講師	藤井 優成	経済	上級デリバティブⅠ、上級デリバティブⅡ	上級デリバティブⅠ、上級デリバティブⅡ
特任講師	萱場 豊	経済	数量ファイナンスⅡ、上級プログラミング	数量ファイナンスⅠ、数量ファイナンスⅡ、上級プログラミング
☆	荒田 映子		財務会計Ⅱ	
☆	岩沢 宏和		保険数理Ⅱ	保険数理Ⅱ
☆	江川 雅子		コーポレート・ガバナンス	コーポレート・ガバナンス

☆	川口 有一郎		資産流動化と不動産ファイナンス	
☆	須崎 良和		金融機関のリスクマネジメント	金融機関のリスクマネジメント
☆	高田 勝巳		C++をつかったデリバティブ・プライシング	C++をつかったデリバティブ・プライシング
☆	津田 博史		証券投資：理論と実践	証券投資：理論と実践
☆	都築 幸宏		ファイナンスのための確率Ⅰ、ファイナンスのための確率Ⅱ	ファイナンスのための確率Ⅰ、ファイナンスのための確率Ⅱ
☆	松平 直之		保険数理Ⅲ	保険数理Ⅲ
☆	森本 祐司		保険数理Ⅰ	保険数理Ⅰ
☆	門利 剛		金融機関のリスクマネジメント	金融機関のリスクマネジメント
☆	山内 英貴		インベストメント	インベストメント
☆	山本 功		企業財務戦略	企業財務戦略

社内イノベーターコース

担当教員		所属	講義・演習題目	
職名	氏名		29	30
教授	阿部 誠	経済	マーケティングⅡ	マーケティングⅡ
教授	大日方 隆	経済	企業会計の基礎	
教授	粕谷 誠	経済		日本経営史Ⅱ
教授	新宅 純二郎	経済	経営戦略Ⅱ	プラットフォームと新興国市場戦略、社内イノベーター・ワークショップⅠ
教授	高橋 伸夫	経済	経営管理Ⅱ	
教授	藤本 隆宏	経済	生産システムⅡ	アーキテクチャと組織能力、競争力と生産資源の管理改善、社内イノベーター・ワークショップⅠ
教授	米山 正樹	経済		財務会計Ⅱ
特任講師	半田 純一	経済	企業組織の力学、社内イノベーターワークショップⅠ、社内イノベーターワークショップⅡ、社内イノベーターマインド&スキル	企業組織の力学、社内イノベーター・ワークショップⅠ、社内イノベーターマインド&スキル
准教授	稲水 伸行	経済	経営科学Ⅱ	経営科学Ⅱ
准教授	桑嶋 健一	経済	技術経営Ⅱ	技術経営Ⅱ
准教授	首藤 昭信	経済	現代財務諸表分析	管理会計Ⅱ
講師	大木 清弘	経済	国際経営Ⅱ	国際経営Ⅱ
☆	荒田 映子		財務会計Ⅱ	
☆	生稲 史彦		ICTマネジメントⅡ	ICTマネジメントⅡ
☆	石山 洸			AIとデータマネジメント
☆	木戸 冬子		ICTと産業	社内イノベーター・ワークショップⅠ、ICTと産業、AIとデータマネジメント
☆	高地 圭輔		ICTと産業	ICTと産業
☆	田中 智晃		日本経営史Ⅱ	
☆	細谷 祐二		グローバルベンチャリングⅡ	グローバルベンチャリングⅡ
☆	渡部 徹太郎			AIとデータマネジメント

〔注〕 公・経：公共政策学教育部・経済学研究科
総合：総合文化研究科
社研：社会科学研究所
東文研：東洋文化研究所
新領域：新領域創成科学研究科
空間：空間情報科学研究センター
工学：工学系研究科
先端：先端科学技術研究センター
☆：非常勤講師

* ミクロ・マクロ経済学、基礎計量経済をはじめ一部の授業科目は英語で行われている。

東京大学大学院経済学研究科専攻別教員名簿

(平成30年4月)

経済専攻			マネジメント専攻		
経済理論コース	現代経済コース	経済史コース	経営コース	数量ファイナンスコース	
氏名 所属	氏名 所属	氏名 所属	氏名 所属	氏名 所属	
青木 浩介 経済	市村 英彦 経済	岡崎 哲二 経済	阿部 誠 経済	高橋 明彦 経済	
神取 道宏 //	川口 大司 //	小野塚知二 //	大日方 隆 //	佐藤 整尚 //	
中嶋 智之 //	北尾 早霧 //	城山 智子 //	粕谷 誠 //	斎藤 大河 //	
松島 斉 //	佐藤 泰裕 //	谷本 雅之 //	佐口 和郎 //	白谷健一郎 //	
渡辺 努 //	澤田 康幸 //	馬場 哲 //	新宅純二郎 //	藤井 優成 //	
丸山 真人 総合	田渕 隆俊 //	大澤 眞理 社研	高橋 伸夫 //	萱場 豊 //	
大瀧 雅之 社研	林 正義 //	中林 真幸 //	藤本 隆宏 //		
野原 慎司 経済	福田 慎一 //	中村 尚史 //	米山 正樹 //	社内イノベーターコース	
	古澤 泰治 //	石原 俊時 経済	桑嶋 健一 経済	氏名 所属	
	松井 彰彦 //	小島 庸平 //	首藤 昭信 //	新宅純二郎 経済	
	宮尾 龍蔵 //	森本 眞世 社研	矢坂 雅充 //	藤本 隆宏 //	
	持田 信樹 //		清水 剛 総合		
	柳川 範之 //		大木 清弘 経済		
	飯塚 敏晃 公・経		山本 浩司 //		
	大橋 弘 //				
	小川 光 //				
	高崎 善人 //				
統計学コース	中西 徹 総合				
氏名 所属	玄田 有史 社研				
大森 裕浩 経済	佐々木 弾 //				
久保川達也 //	田中 隆一 //				
下津 克己 //	松村 敏弘 //				
倉田 博史 総合	丸川 知雄 //				
丸山 祐造 //	青山 和佳 東文研				
縄田 和満 工学	高橋 昭雄 //				
加藤 賢悟 経済	長澤 栄治 //				
入江 薫 //	高橋 孝明 空間				
菅澤翔之助 空間	新谷 元嗣 先端				
	植田 健一 経済				
	尾山 大輔 //				
	楡井 誠 //				
	山口慎太郎 //				
	伊藤 亜聖 社研				
	加藤 晋 //				
	川田 恵介 //				
	近藤 絢子 //				
	GRIFFEN, A 経済				
	平野 智裕 //				
	FABINGER, M //				
	Marszalec, D //				
	若森 直樹 //				
	中川万理子 空間				
	KUCHERYAVYY, K 経済				

[注] 公・経：公共政策学教育部・経済学研究科

社 研：社会科学研究所

東文研：東洋文化研究所

総 合：総合文化研究科

工 学：工学系研究科

空 間：空間情報科学研究センター

先 端：先端科学技術研究センター

